# 発達障害のある子どもや青年の『余暇』について話し合おう！

＊当財団（講座）は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、（公財）日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会（ワークショップ）」の承認を受けております。<承認期間：2022 年 7 月 2 日～2027 年 7 月 1 日 承認番号：20210392>

**期　　日：2025 年 7 月 6 日（日）**
**受講対象：教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場で、子どもに関わる専門家および興味のある方々**
**定　　員：50 名**
（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順となります。）
**受 講 料：8,500 円**（税込み）
**主　　催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団　TEL 03-3986-7021**
**会　　場：明治安田こころの健康財団 講義室**　※詳細地図は受講証に添付いたします
東京都豊島区高田3-19-10
JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」より徒歩約7分

本講座では、発達障害のある子どもや青年における『余暇』をテーマに取り上げます。
小さな時から趣味を持つなど『余暇』を楽しむことで、生きづらさが軽減されたり、コミュニティが作れたり、何より自己肯定感が高められたりすることがわかってきています。
余暇活動がハブとなって、他者とつながることができると言われています。
この講座ではそういった『余暇』がなぜ大切なのかを本田秀夫先生に解説いただき、余暇の一つであるSNS やゲームについて関正樹先生にお話しいただきます。
また、座学だけではなく、講座に参加された皆さんで『余暇』について、自由に思う存分話しあっていただこう!と考えています。もちろん、本田先生ならびに関先生への質問も自由に投げかけていただいて構いません。

なお、本講座は収録し、後日オンライン配信をいたします。
すべてのプログラムについて撮影ならびに録音を行うため、カメラに映る可能性があること、またお話しいただいた内容が配信されることをご了承いただける方のみお申込みください。
『フリートーク』の時間では、個人が特定されるような情報を含まない内容をお話いただきますよう、あらかじめご了承ください。皆様のご参加、お待ちしております。　【明治安田こころの健康財団】

## 【プログラム】

| 時　間 | テ ー マ | 講　師（敬称略） |
|---|---|---|
| 10:30～11:45 | 発達障害のある人にとって、なぜ『余暇』が大切なのか | 信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授・医学部附属病院子どものこころ診療部 部長<br>長野県発達障がい情報・支援センター センター長<br>本田 秀夫 |
| 11:45～12:45 | *昼　食（各自おとりください）* | |
| 12:45～14:00 | 発達障害のある子どもや青年にとってのSNS やゲームという『居場所』 | 医療法人仁誠会大湫病院 児童精神科医<br>関　正樹 |
| 14:10～16:50 | フリートーク | 本田 秀夫 ＆ 関 正樹 |

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。